

平成27年第5回熊野町議会定例会

会議録（第2号）

1. 招集年月日 平成27年9月 8日

2. 招集の場所 熊野町議会議場

3. 開議年月日 平成27年9月10日

4. 出席議員（16名）

1番 尺 田 耕 平	2番 竹 爪 憲 吾
3番 立 花 慶 三	4番 諏訪本 光
5番 沖 田 ゆかり	6番 片 川 学
7番 時 光 良 造	8番 民 法 正 則
9番 荒 瀧 穂 積	10番 大瀬戸 宏 樹
11番 藤 本 哲 智	12番 山 野 千佳子
13番 久保隅 逸 郎	14番 中 原 裕 侑
15番 馬 上 勝 登	16番 山 吹 富 邦

5. 欠席議員（0名）

6. 地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町 長	三 村 裕 史
副 町 長	立 花 隆 藏
教 育 長	林 保
総 務 部 長	岩 田 秀 次
民 生 部 長	清 代 政 文
建 設 部 長	森 本 昌 義
教 育 部 長	民 法 勝 司
総 務 部 参 事	石 井 節 夫
総 務 部 次 長	宗 條 勲
民 生 部 次 長	光 本 一 也

建設部次長	沖田 浩
教育部次長	横山大治
企画財政課長	西村隆雄
商工観光課長	時光良弘
税務課長	貞永治夫
福祉課長	加島朋代
住民課長	堀野辰夫
健康課長	隼田雅治
生活環境課長	中井雅晴
開発指導課長	林 武史
上下水道課長	寺垣内 栄作
生涯学習課長	中村 憲治
会計課長	光本 琴音

~~~~~○~~~~~

7. 本会議に職務のため出席した者の職氏名

|         |        |
|---------|--------|
| 議会事務局長  | 三村 伸一  |
| 議会事務局書記 | 小川 征一郎 |

~~~~~○~~~~~

8. 議事日程（第2号）

開会宣告

日程第 1 認定第 1号 平成26年度熊野町各会計歳入歳出決算認定について（委員長報告）

日程第 2 認定第 2号 平成26年度熊野町上水道事業会計決算の認定について（委員長報告）

~~~~~○~~~~~

9. 議事の内容

（開会 11時30分）

○議長（山吹） ただいまの出席議員は16名です。定足数に達していますので、先日に引き続き会議を再開します。

本日の議事日程はお手元に配付したとおりです。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（山吹） お諮りします。日程第1、認定第1号、平成26年度熊野町各会計歳入歳出決算認定について、日程第2、認定第2号、平成26年度熊野町上水道事業会計決算の認定についてを一括議題としたいと思いますが、これに御異議ございませんか

（「異議なし」の声あり）

○議長（山吹） 異議なしと認めます。よって、日程第1、認定第1号、日程第2、認定第2号を一括議題とすることに決定しました。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（山吹） 日程第1、認定第1号、日程第2、認定第2号を一括議題とします。

本案は、平成26年度決算特別委員会に付託となっているものでございます。よって、決算特別委員長の報告を求めます。

藤本委員長。

○11番（藤本） 決算特別委員会委員長の藤本でございます。

報告。

平成27年9月10日

熊野町議会議長 山吹富邦様

決算特別委員会 委員長 藤本哲智

平成26年度熊野町決算特別委員会審査報告書

本委員会は、平成27年第5回熊野町議会定例会において付託された認定第1号、平成26年度熊野町各会計歳入歳出決算認定については、全会一致で原案のとおり認定すべきものと決定しました。

また、認定第2号、平成26年度熊野町上水道事業会計決算の認定について、慎重に審査した結果、原案のとおり認定すべきものと決定したので、会議規則第77条の規定により報告します。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○議長（山吹） 以上で委員長からの報告を終わります。

これより質疑を行います。質疑はありませんか。

荒瀧議員。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〇〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

○9番（荒瀧） それでは、ちょっと御挨拶かたがた御質問をさせていただきます。

大変立派な決算資料をいただきまして、ありがとうございました。それで精査もさせていただいたわけでございます。議員力不足でございまして、詳細にわたってはまだまだチェックはできておらんかと思うんですが、この資料をもとに予算、今度は予算組みになってまいります、議会と町執行部が一体となりまして、効率のいい予算が組めることを願っております。

今後の大きな流れの中で、ふるさとづくり、ふるさと創生という課題が起こってきております。ちょっと各部門ごとに御質問をしたいと思っております。

その前に返りますれば、前年度、国宝展、工房でやられました。大変立派な国宝が来ておりました。弘法大師の書が来ておりました。実は、弘法大師の書は漢字から平仮名に書かれる感動的な部分があります。これが物づくり日本の原点であるというふうに私は考えております。

この点も文芸春秋でせんだって白鳳堂が御紹介にありましたときに、日本の物づくりの原点はこのあたりにあるよと、日本のトップランナーの経営者は考えていらっしゃるようでございます。その種が熊野にもあるということは大変名誉な書であると、特徴づくりの町ができると私は信じております。それをもって総務のほうにお聞きしたいと思います。

ふるさとづくり、一般質問でもございましたけども、工房周辺、整備を考えていらっしゃるようでございます。実は150キロのトレッキングコースが、今度11月に立ち上がります。工房の周辺はベースキャンプにもなる様子でございます。地域の山道を利用して観光資源、プラス健康づくりにもなる山道歩きでございます。これも活用する意味では、工房周辺の整備というのは非常に大きな課題になるかと思えます。

もう1点、熊野はいろいろふるさと創生を考える中で、ベッドタウンというのが一番ポジションに合うのではないかと私は考えております。5年後にはトンネルが開通いたします。教育が充実し、福祉が充実すれば、外からも人口は呼び寄せられます。そういう視点も含めて、工房周辺は1日遊べる十分充実した施設整備が必要ではないかというのが総務への御質問でございます。

次に、民生でございます。

~~~~~○~~~~~

○議長（山吹） 暫時休憩いたします。

（休憩 10時40分）

(再開 10時45分)

~~~~~  
○議長(山吹) 休憩前に引き続き、会議を再開いたします。

これをもって質疑を終結します。

これより討論を行います。討論はありますか。

(「討論なし」の声あり)

○議長(山吹) これをもって討論を終結します。

これより認定第1号を採決します。本案に対する委員長報告は認定であります。本案を原案のとおり認定することに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(山吹) 異議なしと認めます。よって、認定第1号については、原案のとおり認定することに決定しました。

続いて認定第2号を採決します。本案に対する委員長報告は認定であります。本案は原案のとおり認定することに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(山吹) 異議なしと認めます。よって、認定第2号については原案のとおり認定することに決定しました。

以上で本日の日程は全て終了しました。

それでは、本日はこれにて散会とします。

皆様、大変お疲れさまでございました。

(散会 11時46分)

上記の記録の内容が正確であることを証するため署名する。

熊野町議会議長

署名議員

署名議員

署名議員